

秦野で16年！
出会えてよかった！！

ひとつのサポートから広がる未来

地域の中で、日々のサポートを通して
新しいつながりが生まれています。

依頼会員さん
支援会員さん
ご紹介



支援会員 Oさん

言葉も多くなったSくんの成長を見ることができ、とても楽しいです。ケガをさせないようにいつも心がけています。Sくんとは相性ぴったり！！これからも見守り続けていきたいと思っています。

依頼会員 Mさん

息子の性格をわかってもらえているので、預ける時も安心してます。支援会員さんを「みーちゃん」と嬉しそうに呼びます。紙芝居や絵本をいつも用意して下さり感謝しています。

次世代への
架け橋



明日を担う中学生と
ファミリー・サポート・センターとの出会い

本町中学校1年2組の福祉教室へ出張授業（平成28年3月18日）

“助け合う子育て”をテーマに、依頼会員 大山しおりさん、支援会員 和田優子さん、お二人にそれぞれの体験をお話いただきました。



依頼会員 大山しおりさん



支援会員 和田優子さん

本町中学校 生徒さんのアンケートより

「困ったときは一人じゃないので相談して」のところが良かったです。お母さんをもっと大切にします。

自分の親も支援会員をやっている、自分も付き添って行ったりしていたので、思い出して懐かしさを感じました。

お二人の話を聞いて、誰かが頑張っている裏には、それを支えてくれている人がいるんだなと思いました。お母さんのありがたみと大変さを知りました。

いつでもうれしい！
再会

あれから8年、今では社会人です！

サポート期間 H15年～H19年（6才～10才）

- ・保育園迎え⇒母の職場へ送る
- ・児童ホーム迎え⇒塾へ送る（夕食付）

支援会員 吉田ゆかりさん

我が子というより、“友だち”として接していました。困った時には助けるし、一緒に楽しく過ごしたかった。中学校卒業時など、節目節目に会いに来てくれました。お母様は、私をとても信頼してくださり、サポートに口を出さず任せてくださいました。夕食は、全部食べてほしいので、デザートも作り、工夫しました。いつも全部食べてくれました。

「吉田さんとは親友だよ」

当時のつぶやきより



齋藤晶生さん

当時、依頼会員のお子さん

吉田さんが、初めて保育園に迎えに来てくれた時、違和感もなく緊張もありませんでした。夕食がおいしかったこと、時間調整の為、車の中でゼリーやおにぎりを食べたこと、吉田さんの愛犬になめられたりしたことなど、とても良い思い出です。

あきお君をベロベロしたのはわたしのおねえちゃんたちよ(^^)



地域
リーダーさん

緊急なサポートの対応、
各行事のお手伝いなどをお願いしています。



困った時は
気軽に
声をかけて
くださいね

子育て、
応援します



ここにこ保育園
園長 梅原 正美

当園は開園して15年目に入りました。地域に貢献できる園として、また保護者が安心して子どもを預けられる園として、子育ての良き担い手となるように運営をまいりました。

開園当初は、日赤病院と数件の民家しかなく、辺りは畑や遊休地が多く存在する最高の遊び場でした。その遊び場も徐々に新興住宅地へと姿を変え、「遊びを通して自然から学ぶ」という子どもにとって大切な経験をさせてあげられる場所が減少してしまいました。

しかし、住宅の増加で子ども達の人数は増え、子ども同士の輪は広がったように思います。園を利用されているご家庭も、第2子・第3子と子どもが増え、子育てをしやすい環境が整いつつあると実感しています。

また、ファミリーサポート支援会員の方々にご支援を頂き、保護者の方の様々な事情に対応して頂いていることも、安心して子育てを行うことを可能にしている要因だと感謝しております。